

琉球大学 ジェンダー協働推進室

平成30年度第2期英文校閲費用補助事業 募集要項

1. 趣旨

本学は、平成27年度に文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」の採択を受け、優秀な女性研究者の育成と支援を行っています。

本事業では、女性研究者の研究力向上とキャリアアップを推進することを目的として、学術雑誌への投稿論文や学会発表用の英文校閲に係る費用を補助いたします。

なお、本制度対象者のうち、過去3年以内に3ヶ月以上の産休・育休等を取得した女性研究者に対しては、復帰支援として補助します。

2. 申請資格

(1) 本学に在職する女性研究者（教員（特任含む）及びポストドク研究員）

(2) 本学に在職する女性研究者（教員（特任含む）、ポストドク研究員及び（独）日本学術振興会特別研究員（PD 及び RPD））のうち、産前・産後休暇、育児休業及び介護休業等により、過去3年以内にライフイベントを理由として研究活動を3ヶ月以上中断した方

※平成30年10月1日から平成31年2月28日の間に、学術雑誌への投稿用論文の英文校閲を行い投稿が完了するものを対象とします。ただし、申請者本人が筆頭著者及びコレスポンディング・オーサーとして発表する場合に限りません。

※他の外国語で執筆した論文の校閲について補助をご希望の方はご相談ください。

3. 募集人数・補助額

募集人数：2名（内、復帰支援として1名）

補助額：上限2万円（予算、応募状況によって全額支給できない場合があります。）

※1件の申請につき、1回の校閲に限ります。

※本事業による校閲費用に不足額が生じた場合、他の研究費等と合わせて利用することが可能です。

4. 申請方法

申請を希望する者は、以下の書類をジェンダー協働推進室に提出願います。

①申請書（別紙様式1）

②校閲経費の見積書（写）または、すでに支払いを完了した場合は請求書（写）

③その他、必要に応じて書類の提出をお願いする場合があります。

5. 申請締切

平成30年12月27日（木）必着

6. 選考方法

ジェンダー協働推進室において、申請書類をもとに、投稿予定論文の完成度または準備状況等を総合的に判断し、採択者及び補助額を決定します。

なお、申請が多数の場合には、機会の平等性を期すため過年度の同事業の未採択者を優先することがあります。

7. 選考結果の通知

選考の結果については、速やかに所属部局長及び申請者本人へ通知します。
また、選考結果の通知については、平成31年1月末頃を予定しています。

8. 決定後の手続

- (1) 申請者本人が通常の購入依頼手続きを行ってください。校閲完了後、申請者の所属部局へ予算を追加配分します。なお、すでに支払いが完了している場合は、申請者が行う事務処理はありません。
- (2) 雑誌への投稿が終わり次第、投稿結果に関する報告書（別紙様式2）を速やかに、ジェンダー協働推進室へ提出してください。

9. 留意事項

- (1) 申請締め切り後に、申請内容を変更することは原則として認められません。
- (2) 本支援を受けた論文は、必ず申請書に記載した雑誌に投稿してください。
掲載された場合は、別刷又はそれに相当するものを、また、掲載されなかった場合は、その旨の通知文等をジェンダー協働推進室へ提出してください。
- (3) ジェンダー協働推進室が企画する広報誌への寄稿や各種事業へご協力くださいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

ジェンダー協働推進室

T E L : 098-895-8675 (内線 : 8675・2675)

E-Mail : gender@to.jim.u-ryukyu.ac.jp